

広報

いかた

-Ikata-

2025

1

NO.238

今年もよい年でありますように

年頭のごあいさつ



伊方町長
高門 清彦

新年あけましておめでとうございます。

初春を迎え、ご家族お揃いで健やかに新年を迎えられたことと謹んでお祝いを申し上げます。

昨年9月の町長選挙におきましては、町民の皆様の温かいご支援により、引き続き町政のかじ取り役をお任せ頂き、改めて、身の引き締まる思いを致しております。

昨年を振り返りますと、年明け早々に最大震度7を記録した能登半島地震をはじめ、8月には日向灘を震源とする地震により、運用を開始して以来初となる南海トラフ地震臨時情報が発表されるなど、災害はいつ起きるかわからないということを改めて痛感致しました。特に半島地域における集落の孤立化が問題視され、伊方町におきましても同様の事態が想定されることから、従来から対応している備蓄品の整備に加え、備蓄用冷凍庫、蓄電池購入支援制度を創設したほか、木造住宅耐震支援や空き家除却の補助制度の拡充、生活用水や応急トイレの確保対策などを行ってまいりました。

今後も町民の皆様が安心して生活を送ることができるよう、各種災害に対応した防災・減災対策にしっかりと取り組んでまいります。

町民の皆様には常日頃からの防災対策に心がけて頂きますよう、お願い申し上げます。

また、本町の最重要課題であります人口減少対策については、働く場所の確保、住居の整備、教育や医療など生活環境の充実策等、取り組むべき課題は山積していますが、これらの課題を前進させることにより、人口減少のカーブを少しでも緩やかにして行きたいと考えています。そのための具体策を、今後策定する「伊方町第3次総合計画」に反映させ、その計画を実行に移してまいります。

時代はめまぐるしく変化しています。世界に目を向けますとアメリカや中東、ヨーロッパや中国、韓国など世界中で大変な変化が起きています。日本においても少数与党による政権運営の危うさが危惧されています。

このような時代の中、情勢を的確に判断し、外部環境の変化に迅速に対応しながらしっかりとした町政運営に努め、町政を力強く前進させてまいりたいと思います。

また、本年4月には新伊方町の誕生から20年を迎えます。この大きな節目にあたり、伊方町の更なる飛躍のため、初心に帰り皆様の声をしっかりと聞き、町政の推進に努めてまいります。町民皆様のご協力のほど、何卒よろしくお願い申し上げます。

本年が皆様にとりまして希望に満ちた年になりますことを、心からご祈念申し上げ年頭の挨拶とさせていただきます。



伊方町議会議長
菊池 隼人

新年、明けましておめでとうございます。令和7年の年頭にあたり、伊方町議会を代表し、謹んで新年のごあいさつを申し上げます。

皆様におかれましては、ご家族お揃いで輝かしい新年をお迎えのことと存じます。新しい年が、皆様にとりまして幸多き一年でありますよう心からご祈念申し上げます。

また、旧年中は議会運営に対しまして、格別なるご支援ご鞭撻を賜り、深く感謝申し上げます。

さて、昨年を振り返りますと、新年早々、能登半島で地震発生、9月には能登半島豪雨による河川の氾濫、土砂災害が多発しました。南海トラフ地震など大規模災害に備えた防災・減災対策は、町の重要な課題となっております。

また、10月の衆議院議員総選挙結果を踏まえ、今後、国の動向を注視する必要がありますが、社会経済は、社会活動の正常化や個人消費も徐々に回復するなど、明るい兆しも見えた一年であったと思います。

本年は、認知症の高齢者に生活の場を提供し日常生活に必要な

な援助を行う、認知症対応型グループホームの完成、地域振興センター下の町民グラウンド入口に予定されている、新たな消防署建設が待ち望まれます。

また、町も補助しております、西宇和農業協同組合の広域選果場整備にも期待しております。

一方で、賃金上昇が物価高に追いつかず、食糧自給率、エネルギー自給率が共に低い日本においては、ガソリン、電気及びガスをはじめ、ほとんどの物価が高騰し、家計にも大きな打撃を与え続けていることは、大変深刻な問題です。

町議会としましては各家庭の負担軽減のため、行政と共に様々な施策を展開していく所存であります。

現在、本町における重要課題は、「人口減少・少子高齢化対策、農漁業及び観光振興」などが挙げられます。高齢化が進行し、生産年齢人口が減少する状況下において、町民の皆様の声に真摯に耳を傾け、行政と連携を図りながら、心豊かで住み良いまちづくりの推進に、取り組んでまいります。

今後とも、より一層のご理解ご支援を賜りますようお願い申し上げます、新年のごあいさつとさせていただきます。



伊方町教育委員会教育長

中井 雄治

謹んで新年のお慶びを申し上げます。

町民の皆様には、平素より伊方町教育の充実・発展に深いご理解と多大なるご支援を賜り、心より感謝申し上げます。

令和6年は新年から能登半島地震などがあり、世界情勢も戦争や紛争など不幸な出来事が起きました。変化が激しく、予測が難しいといわれるこの時代に、子どもたちも、大人も「たくましく生きぬく力」を身に付けていく必要があります。伊方町教育委員会は、その力を身に付けていただくための支援に努めてまいります。

学校教育では、学力や体力の向上、個別最適な学びや一人一人のニーズに応じた支援などを推進し、教育の質の向上を図り、「教育で選ばれる町」をめざしています。その取組の例として、まず、全ての小中学校で、ふるさとを愛しふるさとの力になる子どもの育成、地域と共にある学校づくりに努めています。また、次代を担う子どもたちに求められるICT（情報通信技術）教育については、小学校でのプログラミング授業の位置付けや、全中学校のロボットコンテスト参加など、その充実を図っております。英語教室や海外語学研修、英語検定受検料の小学校高学年からの無料化など、グローバル教育の整備・充実にも取り組んでいます。

社会情勢に鑑み、保護者の皆様の教育費負担軽減のため、給食費の半額補助などに加え、新たに町内在住の高校生に修学支援事業も始めました。

生涯学習・スポーツでは、防災・減災教育と人権教育の観点から、様々な講演会などで啓発活動を行いました。また、佐田岬マラソンは、皆様のご支援により1000人近くの参加がありました。eスポーツや軽スポーツ（ポッチャ・カローリングなど）の普及活動を

行い、誰でも手軽にスポーツを行う環境づくりにも努めています。開館して一年半近く経過した「伊方町文化交流施設 佐田岬半島ミュージアム」は、十二月十日までに交流施設全体の入場者は175564人。ミュージアム入場者は18620人であり、今後も広く活用していただくよう努めてまいります。

ご承知のように伊方町の最も大きな課題は人口減少対策であります。子どもたちの教育の充実のため、「伊方町学校再編計画（第二次）」を策定いたしました。現在、この計画を基に、九町小学校と伊方小学校の学校統合について、関係の保護者の皆様、町見地区の皆様にも再編推進のご理解をいただき、進めているところです。今後も、丁寧な説明と、ご理解をいただきながら、子どもを第一に考え、より良い教育環境となるよう学校再編を進めてまいります。

また、中学校の部活動の地域移行や地域文化の減退などの課題につきましては、様々な試みを行っているところです。

皆様には、今後とも伊方町の教育行政に深いご理解とご協力をお願い申し上げますとともに、幸多き年になりますよう心からお祈り申し上げます。

謹んで新年のお慶びを

申し上げます

教育長職務代理者 藤川 美喜

教育委員 道元 平

教育委員 西村 美重

教育委員 玉里 英一



[今月の表紙]

佐田岬半島灯台からの日の出

早起きして佐田岬半島の灯台を撮影に行きました。雲が多かった日でしたが、このようにきれいな日の出を見ることができました。4ページ目はせと風の丘パークの日の出です。お正月に皆さんも伊方町でみえる日の出を見てみてはいかがでしょうか。

目次 - CONTENTS -

- | | |
|-----------------------------|-------------------------------------|
| 2 年頭のごあいさつ | 24 佐田岬半島ミュージアム |
| 5 伊方小学校150周年記念式典 | 25 三崎高校だより / 伊方スポーツセンターだより |
| 6 フォトリポート | 26 教育ニュース / The Strawberry Schooner |
| 9 年末年始の役場等窓口 | 28 健康ひろば |
| 10 佐田岬マラソン2024 | 29 子育てナビ |
| 12 町からのお知らせ | 30 図書館だより |
| 21 くらしのカレンダー | 31 地域おこし協力隊通信 |
| 22 相談事業 / 年金ひろば / 伊方町クリーン情報 | 32 あの人この人 |
| 23 人権学習シリーズ / 広報文芸 | |



今年度、伊方小学校は創立150周年を迎えました。記念行事として、運動会、コンサート、ホームカミングデイin伊方小学校、学習発表会などを行っています。実行委員会を立ち上げ、森元俊介実行委員長のリーダーシップの下、協力と分担を行い進めてきました。子どもたちや保護者の協力を得ながら、キャラクターを決めたり、記念キャップを作成したりしながら、楽しく150周年を祝う心とそれを形にする作業をしてきました。様々な方の力を形に変えながら、創立150周年をみんなで祝うことができたことをうれしく思います。伊方小学校とともに150年目を過ごすことができた喜びを形に残し、未来の伊方小学校に学ぶ後輩たちもそれぞれが過ごす瞬間を大切にしてほしいと願うものであります。今後も160年、170年と歴史を刻み続けてほしいです。

まずキャラクターです。1学期の終わりに募集を始め2学期に入り、全校投票で選ばれたのが、5年生寶榮美凧（ホウエ ミナギ）さんの「きらり」でした。優秀賞の3点も力作でした。「きらり」をプリントした記念キャップを作成し、現在は登下校に着用している児童もいます。



次に、運動会では実行委員長と会場の皆様で大じゃんけん大会を行いました。豪華賞品を目指して会場全体で大いに盛り上がりました。

メインは「ホームカミングデイin伊方小学校」です。授業公開、記念式典、児童発表、記念講演の4部構成でした。実行委員会が慎重に協議して当日を迎えました。当日の記念式典には来賓の方々にも出席していただき、祝辞や誓いの言葉、キャラクター表彰も行い150周年を祝いました。児童発表では、伊方小学校の歴史などを各学年が工夫して発表しました。記念講演では、伊方小学校卒業生の元女子プロバスケットボール選手の小池真理子氏に「バスケットボールに魅せられて～夢をかなえるために大切な二つのこと～」と題して記念講演をしていただきました。バスケットボールとの出会いや、夢をかなえるために「良い習慣を身に付けること」と「チャンスをつかむための勇気を出すこと」を子どもたちにも分かりやすく経験を基に話していただきました。



これから、学習発表会や記念誌発行を行い、記念事業も結びとなります。特に記念誌は、様々な関係者の方にも御執筆いただき、感謝の気持ちでいっぱいです。関係者の皆様が築いてくださった歴史と伝統を受け継ぎ、次の伊方小学校を担う皆様にバトンタッチしていけるよう決意新たに前進します。

二宮仁太氏「瑞宝双光章」を受章

11月3日付けで元瀬戸郵便局長の二宮仁太氏（三机在住）が「令和6年秋の叙勲」により郵政事業功績による「瑞宝双光章」を受章されました。「瑞宝章」は、公務等に長年にわたり従事し成績を挙げた者に授与されます。

二宮氏は、郵便局に43年間勤務され、ふるさと小包（瀬戸の花嫁便）・お年寄りへの生活支援（ひまわりサービス）など地域支援に貢献されました。

また、教育委員を2期務めるなど、現在も地域で活躍されています。



山本忠男氏が令和6年度全国社会教育委員連合表彰を受賞

伊方町社会教育委員長の山本忠男氏（三崎在住）が、令和6年10月に、全国社会教育委員連合表彰を受賞されました。この賞は、永年社会教育委員として在任し、その功績が顕著であった方に贈られる賞で、本年度、愛媛県では山本氏が受賞されました。山本氏は、平成29年4月より町社会教育委員に就任され、就任以来委員長を務められております。また、令和3年8月10日から愛媛県社会教育委員を2期務められ、伊方町のみならず愛媛県の社会教育の発展にご尽力されています。



伊方町子ども将棋大会・将棋教室開催

11月17日、伊方町民会館で子ども将棋大会・将棋教室が開催されました。

指導対局では、愛媛県出身プロ棋士の森信雄先生による熱心な指導、将棋大会では、近隣市町からも参加があり、小・中学生26名の参加で熱戦が繰り広げられました。

大会結果 小学生（上級）優勝 竹内水稀
小学生（中級）優勝 都築遙真
小学生（初級）優勝 岩井海來
中学生（個人）優勝 松田咲人
中学生（団体）優勝 伊方中学校



行政相談出前教室

11月21日、行政相談委員 山本忠男さんと総務省行政相談センター「きくみ愛媛」による行政相談出前教室が、三崎中学校で開催されました。

出前教室は3年生4人を対象にして行われ、日常生活と行政との関わりや行政相談による改善事例が紹介された後、生徒たちが通学路など身近なところで困っていることがないかを話し合い、まとめた意見を発表しました。





感謝祭 三崎高校生浦安の舞

11月23日、三崎八幡神社で感謝祭が行われました。

これは、今年収穫されたお米に感謝する祭りで、初めての試みとして、高校生が浦安の舞を披露しました。

地域の伝統芸能を高校生も継承していきたいとの思いから、三崎高校は、4年前から「みさこう郷土芸能」の活動を始め、学校・部活以外の時間でいろいろな活動をしています。



「長寿のみなさん」にみかんをプレゼント

11月26日、老連大久クラブの皆さんが瀬戸の高齢者施設（瀬戸あいじゅ、よろこび大久、瀬戸デイサービスセンター）に訪問し、みかんをプレゼントしました。みかんを食べて元気になっていただきたいとの思いで毎年プレゼントをしています。

今年は温暖化で寒くならなかったため、収穫が遅くなりましたが、味はいつもと変わらずおいしく出来上がりましたとのことでした。



「二名津イルミネーション」

11月30日、三崎公民館二名津分館でイルミネーション点灯式が行われました。

イルミネーション点灯を平成26年から始めて早10年となります。二名津まちづくりの方々が1つになり、たくさんのイベントをしています。



地域の方々、三崎高校生が集まり、三崎高校生によるクリスマスの曲など演奏、佐田岬ジビエ肉争奪ジャンケン大会、映画上映なども行われ、地域が明るくなり早くもクリスマス気分にさせてくれました。



佐田岬リゾート防火講習会

12月7日、佐田岬リゾートで防火講習会が行われ、7名が参加しました。

講師に八幡浜地区施設事務組合第一分署員にお越しいただき、リゾート地区の消火栓、消火ホースを利用した放水の訓練や、家にあるもので担架をつくる体験をし、災害時、緊急時に住民のみなさんがスムーズに対応できるよう訓練を行いました。そのほか、防火倉庫の備品の確認を行うなど、防火意識の向上につなげていきました。

愛媛県小学校陸上運動記録会 競技結果

11月11日、ニンジニアスタジアムで第37回愛媛県小学校陸上運動記録会が行われました。選手たちは、伊方町の代表として練習の成果を発揮しました。競技結果は次のとおりです。

<男子の部>

60m	高月 悠喜 (伊方小)	9"50
100m	神山 煌珠 (九町小)	15"07
60mH	池田 智哉 (伊方小)	11"05
走り幅跳び	和田 悠真 (大久小)	4m19
走り高跳び	高月誠士郎 (伊方小)	1m20
ボール投げ	篠澤 賢汰 (伊方小)	50m47
400mR	九町小学校	64"87

<女子の部>

60m	山崎 里佳 (三崎小)	9"30
100m	徳島 桃香 (伊方小)	15"52
60mH	成本奈々美 (伊方小)	10"99
走り幅跳び	西村 和 (九町小)	3m61
走り高跳び	渡邊 愛和 (伊方小)	1m15
ボール投げ	中田 羽乃 (伊方小)	42m37
400mR	伊方小学校	60"54



愛媛県中学校新人体育大会 競技結果

第37回愛媛県中学校新人体育大会兼第18回愛媛県中学校新人アスリート大会が行われました。瀬戸中学校から、10月26日にニンジニアスタジアムで行われた陸上競技の部、伊方中学校と三崎中学校から、11月9日～10日に松山市総合コミュニティセンターで行われた卓球の部に出場しました。大会結果は以下のとおりです。

<卓球>

伊方中学校

男子団体	予選リーグ敗退	対西条北 2-3 対泉川 0-3
男子シングルス	初戦敗退	錦郡 大空
	初戦敗退	阿部 朔也
男子ダブルス	ベスト16	井村・古田
	初戦敗退	池田・渡邊
	初戦敗退	成本・三好

三崎中学校

男子団体戦	ベスト14	予選リーグ1位通過 決勝トーナメント1回戦敗退 対港南中 0-3
男子シングルス	ベスト32	田中琉之介
	1回戦敗退	清水蒼志朗
女子シングルス	初戦敗退	中川 碧

瀬戸中学校

<陸上>

1年女子100m	予選敗退	木村明日香
----------	------	-------



人権フェスタ2024いかた

12月8日、伊方町民会館を会場に「人権フェスタ2024『いかた』」が開催されました。オープニングはラ・フルールによる合唱、続いて、人権作品の表彰、中学生による人権作文・人権学習の発表があり、最後に「ニュースが伝えない差別の裏側」と題してフリーアナウンサー・記者の藪本雅子さんによる講演が行われました。

参加した皆さんは、各種発表や藪本さんの現場経験をもとにした熱のこもった講演により、人権について考え深め合う1日となったことと思います。



人権作品（標語・ポスター）の入賞者表彰



中学生による人権学習の発表



藪本雅子さんによるご講演



年末年始のお知らせ



役場等窓口および関連施設

業務・施設 / 連絡先	12/27 (金)	28 (土)	29 (日)	30 (月)	31 (火)	1/1 (水)	2 (木)	3 (金)	4 (土)	5 (日)	備 考
証明発行などの受付業務 伊方町役場 ☎38-0211 瀬戸支所 ☎52-0111 三崎支所 ☎54-1111		休	休	休	休	休	休	休	休	休	各種証明書の休日交付を希望される方は、12/27(金)16時までに電話予約が必要
戸籍届出	宿直・日直が受付します。届出後の手続き等は、1/6以降になります。										
火葬						休					
ごみ収集						休	休	休			1/3(金)処分場休業
水道の故障	各家庭で、水道メーターから宅内側の水道管が破損した場合は、町指定業者に連絡して修理を行ってください。メーターより外側の水道管の破損を見かけた場合は、役場または各支所へご連絡ください。										
各診療所 九町診療所 ☎39-1050 瀬戸診療所 ☎29-8811 串診療所 ☎56-0032		休	休	休	休	休	休	休	休	休	
各公民館		休	休	休	休	休	休	休	休	休	
図書館 ☎38-0607	休		休	休	休	休	休	休			
児遊館 ☎38-2668			休	休	休	休	休	休			
佐田岬半島ミュージアム ☎21-3400			休	休	休	休	休				1/3(金)より、通常開館
地域巡回バス ☎38-2659		休	休	休	休	休	休	休	休	休	
亀ヶ池温泉 ☎39-1160											年末年始営業
伊方スポーツセンター ☎38-1100			休	休	休	休	休	休			
伊方きらら館 ☎39-0230					15時まで	12時から					休業時間 12/31(火) 15時～17時30分 1/1(水) 9時～12時
佐田岬はなはな ☎0120-133-004						休					
瀬戸アグリトピア ☎53-0002											年末年始営業
短期宿泊施設亀ヶ池物語 受付 ☎38-2659		休	休	休	休	休	休	休	休	休	

佐田岬マラソン2024開催！



佐田岬マラソンは毎年雨が心配されます。今年も例にもれず天気予報とにらめっこの日々でした。そして、迎えた当日、11月としては温かい陽気に包まれながら天気は何とか晴れ。大会の間だけは降らないことを祈りつつ大会が始まりました。

今年は、過去最高の978名の応募があり、昨年を引き続き伊方堂々太鼓さんが沿道から応援してくださり大会を盛り上げてくれて、例年より賑やかな大会となりました。さらに、八西CATVさんによる大会のライブ配信も行われ、より多く



の人に佐田岬マラソンを知ってもらうことができました。

予想以上の暖かさとアップダウンの激しいコースに、厳しいレーズになったのではないかと思います。しかしその中で「しんどいけど楽しい」「また参加したい」など、嬉しい言葉をたくさんいただきました。

来年は1000人以上の応募があることを楽しみにしています。



佐田岬マラソン2024記録

ハーフマラソン (21.0975km)	順位	記 録	氏 名	番号	順位	記 録	氏 名	番号
	男子 55歳以上 (完走者99人)				女子 40歳以上 (完走者51人)			
	1	1時間28分00秒	佐伯 正義	33	1	1時間44分13秒	森 三佳	552
	2	1時間28分11秒	矢野 吉男	114	2	1時間46分45秒	藤井 奈美	544
	3	1時間28分13秒	中田 実	82	3	1時間47分06秒	白石 晴美	526
	4	1時間29分46秒	松木 敦志	99	4	1時間48分53秒	川東 麻美	511
	5	1時間31分39秒	清家 信彦	54	5	1時間51分27秒	高嶋 幸	531
	男子 35～54歳以上 (完走者174人)				女子 39歳以下 (完走者19人)			
	1	1時間17分02秒	薬師寺 裕人	371	1	1時間30分16秒	山田 志穂	625
	2	1時間21分25秒	高田 裕樹	294	2	1時間42分16秒	柴田 桃里	610
	3	1時間22分46秒	福岡 拓矢	342	3	1時間51分20秒	岡本 莉佳	603
	4	1時間23分34秒	水元 隆幸	360	4	2時間00分17秒	田野 寧々	613
	5	1時間23分46秒	山路 健一郎	375	5	2時間01分35秒	伊東 春奈	601
	男子 34歳以下 (完走者63人)							
	1	1時間13分12秒	大竹 宏和	416				
	2	1時間13分28秒	内波 郁弥	412				
	3	1時間18分02秒	野中 健史	449				
	4	1時間21分44秒	渡辺 満	474				
	5	1時間24分28秒	則兼 堅佑	451				

フルマラソン (42.195km)	順位	記 録	氏 名	番号	順位	記 録	氏 名	番号
	男子 40歳以上 (完走者124人)				女子 40歳以上 (完走者81人)			
	1	38分46秒	亀本 学	731	1	44分19秒	宇都宮 すみ	1007
	2	42分40秒	都築 直人	768	2	48分26秒	新堂ショコタンぱぁば	1034
	3	42分48秒	富永 大輔	773	3	51分30秒	木下ユリ香	1019
	4	44分03秒	一藤 賢史	709	4	52分38秒	森川 美江	1074
	5	45分26秒	佐伯 雄介	742	5	53分32秒	土佐 望	1042
	男子 39歳以下 (完走者45人)				女子 39歳以下 (完走者34人)			
	1	33分28秒	前田 涼	937	1	46分22秒	脇水 真亜子	1135
	2	39分47秒	中村 孝治	929	2	48分51秒	岡田 佳乃	1139
	3	40分44秒	一野 智	906	3	48分51秒	泉 いちご	1138
	4	41分00秒	松本 敬幸	939	4	50分40秒	安高 晴香	1132
	5	42分37秒	清家 規生	918	5	50分40秒	重松 真季	1113

ジュニアマラソン (4.2195km)	順位	記 録	氏 名	番号	順位	記 録	氏 名	番号
	男子 高校生以上 (完走者52人)				女子 高校生以上 (完走者76人)			
	1	13分47秒	亀本 空	1218	1	18分52秒	松村 里美	1560
	2	13分52秒	二宮 勘嗣	1242	2	21分22秒	阿部 麻衣	1502
	3	15分51秒	寺林 晃	1235	3	21分22秒	緒方 優香	1512
	4	16分59秒	宮田 健治	1252	4	22分07秒	清水 音羽	1530
	5	17分34秒	高橋 繁之	1233	5	22分24秒	西川 佳奈美	1545
	男子 中学生 (完走者5人)				女子 中学生 (完走者6人)			
	1	16分15秒	高藤 颯心	1304	1	18分38秒	木村 明日香	1601
	2	16分51秒	三好 海斗	1307	2	20分11秒	神足 祐妃	1602
	3	21分02秒	南君 優仁	1305	3	21分47秒	佐々木 優香	1603
	4	22分44秒	菊池 玲汰	1302	4	22分10秒	村井 琉香	1605
	5	35分11秒	道上 永汰	1306	5	28分18秒	矢野 愛心	1606
	男子 小学生 (完走者27人)				女子 小学生 (完走者25人)			
	1	18分01秒	菊池 希至	1411	1	19分20秒	菊池 陽葵	1707
	2	18分50秒	佐々木 智康	1414	2	20分22秒	神足 実那	1712
	3	19分04秒	神山 煌珠	1412	3	21分12秒	三好 美香	1724
	4	19分11秒	森川 柊哉	1430	4	21分20秒	中川 望	1715
	5	19分58秒	井上 結登	1404	5	21分22秒	阿部 綾夏	1701

公民館からの新春行事

●第45回健康マラソン&ウォーキング大会

開催日：1月3日(金)

受 付：9時00分～ 三崎支所前

※当日受付可能

コース：3コース (1.5km、3.0km、5.0km)

(ウォーキングは3.0kmのみ)

●第55回三崎駅伝大会

日 時：1月19日(日) 9：30～12：00 (予定)

コース：旧佐田岬小学校前～三崎支所前

●新春書初め大会 (町内小学生対象)

対象児童	開催日時	場所
伊方小学校 九町小学校	1月6日(月) 午前9：30～	中央公民館
三机小学校 大久小学校 (希望の保護者)	1月5日(日) 午前9：30～	瀬戸町民センター
三崎小学校	1月6日(月) 午前9：30～	三崎支所

IKATA Information

町からのお知らせ



地域おこし協力隊

いのうえ としみつ
井上 俊光さん

10月1日に地域おこし協力隊に着任しました伊予市出身の井上俊光と申します。松山の結婚式場やホテルで30年余りウエディングプランナーとして勤め、約1300組のカップルの人生最良の日を演出させていただきました。

この度は「食」を中心に伊方町の魅力を発信すべく、伊方町で作られた食材を使ったメニューで町内外へアピールして参ります。

何卒よろしくお願い申し上げます。

2024年度の年末年始における町内バスの運行予定について

・町内を運行するバスについて、年末年始期間の運行予定を、下記のとおりご案内いたします。

		12/28 (土)	12/29 (日)	12/30 (月)	12/31 (火)	1/1 (水)	1/2 (木)	1/3 (金)	1/4 (土)	1/5 (日)	備考
伊方町地域巡回バス		全便運休									
伊予鉄 南予バス	一般路線	日祝 ダイヤ	日祝 ダイヤ	日祝 ダイヤ	全便 運休	全便 運休	全便 運休	日祝 ダイヤ	日祝 ダイヤ	日祝 ダイヤ	八幡浜～三崎線 12/31～1/2 全便運休
	特急バス (松山～三崎特急線)	通常運行									



令和7年 成人講座のご案内

時 令和7年2月2日(日)

10:00～12:00 (受付 9:30～)

所 生涯学習センター 5階 多目的ホール

内 健康相談、血圧測定 (9:30～9:55)

合同厄払い神事、記念写真撮影、講話

対 ●33年齢

平成5年4月2日～

平成6年4月1日生まれの女性

●42年齢

昭和59年4月2日～

昭和60年4月1日生まれの男性

●61年齢

昭和40年4月2日～

昭和41年4月1日生まれの男性・女性

※住民基本台帳により調査し、対象者の方には個別に詳細内容をご案内いたします。

※内容の変更の可能性があります。

問 生涯学習係 TEL38-2661

第52回 伊方駅伝大会

時 2月16日(日) 小雨決行

開会式 9時00分 (中央公民館)

スタート 9時30分 (妙見橋)

ゴール 10時00分頃 (役場前)

【コース】全10.9km

所 妙見橋 (役場前) ～ 大浜臨港道口折返し ～

役場前 ～ 川永田ゴミ収集所 ～ 役場埋立駐車場

内 1部 地域単位によるチーム

2部 高校生以上による男子チーム

3部 小学生から中学生による男子チーム

4部 女子によるチーム (小学生以上)

5部 フリー (制限なし)

※全部門5区間 小学校5年生から参加可能

問 伊方町教育委員会事務局 文化・スポーツ推進係

TEL 38-2661

FAX 38-1179



スポーツ功労者、文化功労者表彰の 該当者は申請を

内 令和7年2月23日開催の伊方町生涯学習推進大会でスポーツ功労者・文化功労者表彰を行います。表彰基準に該当される方は、申請書に関係資料を添付し、ご提出ください。

対 スポーツ功労者・文化功労者

※表彰基準は伊方町ホームページ「スポーツ・文化功労者表彰について」をご確認ください。

対象期間 令和6年1月1日～令和6年12月31日に開催された大会

申 申込締切：令和7年1月15日(水)

申請様式設置施設：教育委員会事務局・町見公民館・瀬戸公民館・三崎公民館

申 問 伊方町教育委員会事務局

文化・スポーツ推進係または、最寄りの公民館

TEL 38-2661

FAX 38-1179

建築確認等の手続きが 大きく変わります！

内 令和7年4月から、建築基準法等の改正により、建築確認等の手続きが変わります。

(①建築確認等の対象範囲の変更(都市計画区域内外に関わらず、2階建て住宅等の建築物を建築等する場合の確認申請を必須化)、②原則全ての新築・増改築時に省エネ基準適合を義務化、等)

国土交通省では、改正法の円滑施行に向け、申請者(建築士等)の確認申請手続き等の資料作成や準備に係る困りごとに対して個別に無料で相談できる体制を構築していますので、お気軽にご相談ください。(愛媛県では「㈱愛媛建築住宅センター」が事務局です。)

問 ㈱愛媛建築住宅センター

松山本社

TEL 089-931-3336

東予支店

TEL 0897-52-0411



令和7年度 伊方町職員の募集について



『募集職種、採用予定人員及び受験資格』

募集職種		採用予定人員
行政事務	上級	若干名
行政事務	初級・ 初級（障がい者対象）	若干名
保健師	中級	若干名
看護師	中級	若干名
保育士	中級	若干名
土木	中級・初級	若干名

『受付期間』

令和6年12月20日(金)～令和7年1月10日(金)
※郵送の場合は1月10日(金)までの消印があるものに限り受付けます。

『採用予定』

令和7年4月1日付で採用予定
※採用までに必要とされる資格を取得できなかった場合は、採用取り消しとなります。

『受験手続、その他問い合わせ先』

問 伊方町役場 総務課 総務管理係
TEL 0894-38-2655

※募集要綱等の詳細は伊方町ホームページをご確認いただくか、総務課 総務管理係へお問い合わせください。

町営住宅入居者募集

◆申込期限

1月10日(金) 17:00まで

◆入居資格

収入基準や地方税等公共料金の滞納がないこと等の基準を満たす必要がありますので、詳しくはお問い合わせください。

◆その他

- ・修繕期間が必要な未修繕物件も含まれます。
- ・申込み多数の場合は抽選となります。
- ・詳しくはお問い合わせください。

問 建設課 建設管理係 TEL 38-2656

番号	団地名	場所	募集戸数	間取り	月額家賃（※1）	建築年度
①	湊中団地	湊浦	1戸	3LDK	46,800円～72,200円	平成24年
②	沖の城団地	九町	1戸	3DK	19,600円～29,200円	平成4年
③	三机団地	三机	6戸	2DK	14,100円～22,300円	平成1年
④	上倉団地	上倉	3戸	3DK	6,600円～9,800円	昭和58年
⑤	砂田団地	二名津	3戸	3DK	12,300円～18,400円	昭和61年
⑥	水口団地	二名津	1戸	3DK	13,600円～20,300円	平成2年
⑦	塩成振住宅	塩成	1戸	2DK	10,000円	昭和59年
⑧	内の浦住宅	串	2戸	4K	13,000円	昭和54年

※1 ①～⑥の家賃は所得に応じた額になります。⑦～⑧の家賃は定額です。

※2 湊中団地（No.1）以外の物件はエレベーターはありません。

1月1日は、固定資産税の賦課基準日です

内 毎年1月1日に土地や家屋、償却資産を持つ人には、その年度の固定資産税が課されます。

6年中に固定資産を取得または手放した人は、所有権変更ができているか確認してください。事業用の償却資産を持つ個人や法人は、取得状況を税務係に申告する必要があります。

家屋を滅失・増減築したときは現地調査が必要になる場合がありますので、税務係までご連絡ください。

問 町民課 税務係

TEL 38-2650



ノロウイルス感染症に気をつけましょう!

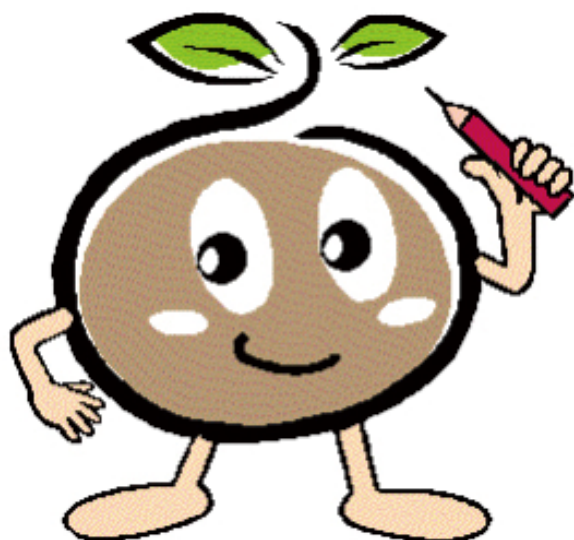
ノロウイルスは、冬場（11月～3月）に流行する感染症です。感染力が非常に強く、「人から人」また「食品から人」に感染し、急性胃腸炎を引き起こすウイルスのひとつです。予防等に十分ご注意ください。

◎予防のポイント

- ① 手洗いを徹底しましょう
- ② 生食は避け、85～90℃で90秒以上加熱しましょう
- ③ 調理器具も十分消毒しましょう
- ④ おう吐物や排せつ物の処理には細心の注意をはらいましょう



2025年農林業センサスにご協力ください



マスコットキャラクター

「つつー」

農林水産省（愛媛県・伊方町）では、令和7年2月1日現在で2025年農林業センサスを実施します。

この調査は、今後の農林業の政策に役立てるために5年ごとに実施される極めて大切な調査です。

統計調査員が農林業を営んでいる世帯へ調査票の記入をお願いに伺った際には、経営状況などをご記入いただき、調査員に直接提出又はインターネットでの回答をお願いします。

なお、調査員は愛媛県知事が任命する地方公務員で、「調査員証」を必ず身に着けていますので、ご確認ください。

問 伊方町役場 総務課

TEL 38-0211 (代)

TEL 38-2655 (課直通)

瀬戸支所 地域住民係 TEL 52-0111

三崎支所 地域住民係 TEL 54-1111

伊方発電所の状況



①運転状況について（令和6年11月末日現在）

- 伊方1号機（廃止措置）
- 伊方2号機（廃止措置）
- 伊方3号機（定格電気出力89万キロワット）

②伊方発電所3号機 系統ショックによる出力変動について

伊方発電所3号機は、11月9日(土)20時22分頃に系統ショックによる出力変動が発生しましたが、変動は瞬時に復帰して、その後は安定して運転しています。

③伊方発電所3号機 外部電源に係る運転上の制限の逸脱について

伊方発電所3号機は、調整運転中のところ、川内変電所に対し系統上の独立性を有する小田変電所からの受電ができない状態になったことから、11月9日(土)20時30分、原子炉施設保安規定に定める運転上の制限*から逸脱したと判断されました。

その後、小田変電所から受電できる状態に復旧し、外部電源の独立性を有していることが確認できたことから、同日21時7分に運転上の制限の逸脱から復帰し、通常状態に復旧しました。

④伊方発電所3号機 原子炉補助建屋屋上 火災感知器の誤作動について

11月28日(木)10時30分、伊方発電所3号機の原子炉補助建屋屋上において、火災の発生を示す信号が発信されたことから、10時31分に消防署へ連絡しました。

現地確認の結果、10時36分に炎や発煙等が無いことが確認されました。

調査の結果、補助建屋給気ファンを作業のために停止したことにより、ヒーター上部に設置している当該火災感知器周辺の温度が高くなり、感知器が作動したものと推定されました。

なお、その後はヒーターを加熱する上記の通気を停止し、火災発生を占める信号のリセット操作を行い、通常状態に復旧しています。

このほか、11月1日(金)と11月15日(金)に作業員の負傷の連絡がありました。

*保安規定において、多重の安全機能を確保するため、動作可能な機器の必要台数を定めているもの。

これらの事象によるプラント及び環境への放射能の影響はありません。

冬の道路の通行は、出発前の準備をしっかりと！

四国の道路も、冬期は積雪や凍結によりスリップ事故や車の立ち往生が発生し、重大な事故・渋滞につながる場合があります。

お出かけ前の情報収集と冬用タイヤやチェーンの準備が必要です。

▼四国の雪道情報はこちらから

- ・パソコンから

<https://www.skr.mlit.go.jp/road/toukikoho/index.html>

- ・携帯電話、スマホから

道路緊急無料ダイヤル（24時間受付）

#9910

問 国土交通省 四国地方整備局 道路部道路管理課

TEL 087-851-8061（代表）



伊方町オレンジネットワーク事業について

【伊方町オレンジネットワーク事業とは】

伊方町では高齢化が進み、高齢者の人口が49.8%（令和6年4月1日現在）を占め、ひとり暮らしや高齢者だけの世帯が増加しています。こういった中で、認知症をきっかけに行方不明になったり、外出の際に支援が必要になる事例が発生しています。行方不明になるおそれのある高齢者などを事前に把握し、もしもの時に早期発見・保護できるよう協力機関（警察署・消防署・協力事業所等）との協力体制を築き、高齢者等の安全確保及び家族等への支援を目的としている事業です。



【伊方町オレンジネットワーク協力事業所を募集しています】

高齢者の方が普段利用したり立ち寄ったりする商店や事業所、日々の業務の中で高齢者と関わりを持っている事業所へ、日常業務において無理のない範囲で高齢者を見守っていただくこと。行方不明の高齢者などの搜索や情報提供等の協力していただく事業所を募集しています。



【協力事業所の登録について】

伊方町のホームページに掲載している「オレンジネットワーク事業協力同意書（様式第1号）」を伊方町地域包括支援センター（伊方町役場 長寿介護課内）へ提出ください。

【認知症の高齢者等を守るために事前登録をしませんか？】

徘徊や行方不明のおそれがある認知症高齢者等の情報を本人及び家族が事前に登録することができます。

【対象者】

伊方町内に住所を有し、現に居住している高齢者等で認知症の症状を有する高齢者及び疾病等（認知症を含む）により行方不明になるおそれのある方



【事前登録に必要な書類】

1. オレンジネットワーク事業登録票（様式第2号）※伊方町ホームページに掲載しています。
2. 顔（正面）・全身（正面・横）から撮った写真

上記2つを伊方町地域包括支援センター（伊方町役場 長寿介護課内）へ提出ください。

【お問い合わせ先】

伊方町地域包括支援センター

Tel : 0894-38-2652

Fax : 0894-38-0372



スポーツ振興くじ (toto) 助成事業報告

伊方スポーツセンターでは、利用者の健康増進や競技環境の改善を目的に、独立行政法人日本スポーツ振興センターの「令和6年度スポーツ振興くじ助成金 (toto)」を活用して、トレーニング室にコンビネーションマシンを設置しました。

この助成金は、地域住民等を対象に、スポーツへの参加とその継続を促進するために行う事業に対して助成することにより、地域のスポーツ活動の活性化を図ることを目的としています。

今回トレーニング機器を更新したことで、安全にトレーニングが実施できるようになり、利用者の安全・安心な活動の場を提供することができ、本町のスポーツの発展・振興に貢献できたと考えられます。

事業名 伊方スポーツセンターコンビネーションマシン設置事業

助成区分 地域スポーツ活動推進事業

助成目的事業細目 大型スポーツ用品の設置

助成金額 4,800,000円（交付決定額）

教育委員会事務局 文化・スポーツ推進係



健康ポイントを貯めて、特典をゲットしよう!

時 2024年4月1日～2025年3月31日

内 ◆伊方町では、町民の健康づくりを応援するため「伊方町健康ポイント事業」を行っています。楽しく健康づくりに取り組んでお得な特典をゲットしましょう。

- 【参加方法】**
- ①伊方町健康ポイントカードを受け取る。
★特定健診の集団健診会場や担当窓口で配布します。
 - ②健康ポイントをゲットする。
 - ③アンケートに回答し、健康ポイントカードを提出する。
★ポイントが貯まったら、特典と交換できます。
 - ④特典が自宅に届く。



連続した2年分のカードで2年とも健診を受診されていればポイント繰越が可能です。(最大2年分)

例：令和5年度のカード4点、令和6年度のカード6点を一緒に提出。

※連続した2年分のカード及び2年とも健診受診が条件です。

今年度より10ポイントで1,000円分、20ポイントで2,500円分の地域商品券またはデジタル商品券と交換できるようになりました。

※ポイント繰越で合計20ポイントでも達成となります。

対 19歳以上（年度末時点）の伊方町民で、期間中に健康診査（人間ドック含む）を受けた方

¥ 【特典】 10ポイント：伊方町地域商品券 1,000円分
20ポイント：伊方町地域商品券 2,500円分

申 ポイントが貯まったカードを本庁もしくは支所へ提出してください。

問 町民課 医療対策係 TEL 0894-38-2653

募集・お知らせ

令和7年度愛媛県森林環境保全基金
公募事業の提案募集について

内 愛媛県森林環境税の趣旨に即し、県民が自ら企画立案して実行する森林林業に関する事業を募集します。

詳細については、愛媛県ホームページ
https://www.pref.ehime.jp/h35900/6366/kouryucenter/index3_3.html
でご確認ください。

◆募集期間

令和7年1月31日(金)まで

◆提出方法(先)

所定様式を、所管する県地方局森林林業課へ持参または郵送にて提出してください。

問 愛媛県森の交流センター

(東温市田窪743)

TEL 089-990-7017

担当：森

「腰を痛めない移乗介助
～ボディメカニクスを意識しよう～」
受講者募集

内 ボディメカニクスとは、体の動きや

力学などの知識を活用した技術のことです。腰痛を予防するため、この講座でボディメカニクスを意識した移乗介助の仕方を学びましょう！(動画配信講座)

【募集期間】

～令和7年1月15日

【配信期間】

令和7年1月22日～1月28日

申 愛媛県在宅介護研修センター

ホームページから

問 愛媛県在宅介護研修センター

TEL 089-914-0721

FAX 089-914-0732



国家公務員採用試験(大卒程度試験)
保護者向けセミナー
～地域で働く国家公務員を目指して～

お子様の就職活動を知り、よき理解者・
よき相談者となるために

時 令和7年1月19日(日)

10:00～12:00(オンライン(webex))
13:30～15:30(対面)

所 高松サンポート合同庁舎

(高松市サンポート3-33)

対 就職を控える大学生及び高専生等のお

子様を持つ保護者

(子どもとの参加可)

内 国家公務員試験の概要、

採用実績、受験対策

転勤など国家公務員の労働条件 など

※個別相談も受け付けます。

参加無料

担当：人事院四国事務局第二課任用係

堀、大村

問 〒760-0019

香川県高松市サンポート3-33

TEL 087-880-7442



2月は

「相続登記はお済みですか」月間です!!

相続に関する無料相談を実施します!!

内

愛媛県司法書士会では、毎年2月の1か月間を「相続登記はお済みですか」月間と定め、左記のとおり無料相談を実施します。

相続登記をはじめとして、遺言、遺産分割協議など相続に関する相談に、司法書士が適切なアドバイスをを行います。

時 所

2月の1か月間、県下各司法書士事務所にて随時承ります。

※各事務所に連絡のうえ事前の予約をお願いします。

※フリーダイヤル0120-137832

(相続登記相談センター)にて最寄りの司法書士事務所をご紹介しますこともできます。

¥ 無料

相談例：登記名義人が亡くなった先々代のままです。パートナーに全財産を相続させたいのですが・・・。

相続人の中に行方不明の人がいて、遺産分割協議ができません。

問 〒790-0062

松山市南江戸1丁目4番14号

愛媛県司法書士会

TEL 089-941-8065

町内の求人情報をお知らせします

町民や伊方町への移住を考える方に広くお知らせし、町の農・水・商工業などの発展や企業立地、促進・雇用対策のため、「広報いかた」において無料の求人情報を毎月掲載します。

1月1日現在の求人情報です。行き違いにより求人が終了している場合はご了承ください。

※掲載は届け出順です。

求人事業所	住所	求人職種(求人数)	賃金	就業時間	休日	問い合わせ先
社会福祉法人 伊方町社会福祉協議会	伊方、瀬戸、三崎 訪問介護事業所の いずれかで就業	ホームヘルパー (若干名)	【時給】1,200円	8:30~17:30 の間の2時間以上	週休2日制 シフト制 (相談可)	i-social-welfare@mb.pikara.ne.jp 電話番号0894-38-2360
朝日共販 株式会社	伊方町三崎 1700番地11	食堂スタッフ	雇用期間の定めなし 試用期間なし 時給960円 ★土日祝日は1,200円 健康保険、厚生年金保険、雇用 保険、労災保険	9:00-15:00 (休憩15分)、 8:30-17:30 (休憩60分)	シフト表による 週2~4日 時間外労働ほぼ なし	t-matsubara@shirasu.jp 電話番号0894-53-0776
株式会社 佐田岬マネジメント 亀ヶ池温泉	二見甲 1289番地	(1)レストランホール スタッフ(3名) (2)キッチンスタッフ (3名)	試用期間あり(2か月) 時給960円~	時間外労働なし (1) 6:00~10:00 11:00~15:00 17:00~21:00 (2) 6:00~21:00 (うち4~5時間程度)	シフト制により、 各セクションで 異なる	k.okamoto@kamegaike.com 電話番号090-2540-1160
アップセル テクノロジーーズ 株式会社	中之浜 10番地1 (旧水ヶ浦小学校)	コールセンター スタッフ(20名)	正社員: 月給: 21万円~/ パートスタッフ: 時給1,100円~	正社員: 9:00-21:00の連続 する9時間(休憩 1時間)/ パートスタッフ: 1日5h以上週3回以上	日曜を起算と する各週2日、 夏季(3日)、 GW(3日)、 年末年始(6日)	ikata-saiyo@upselltech-group.co.jp 電話番号03-5986-0777 携帯番号: 080-4154-2236
株式会社 長浜リハビリテーション サービス	伊方町川永田甲 1536番地4 (地域振興センター3階)	保育士、児童指導 員、児童発達管理責 任者、心理師、理学 療法士、作業療法士、 言語聴覚士	158,144円~238,144円 (ベースアップ手当: 3,144円、 資格手当: 7,000円、職務手当: 38,000~88,000円) 雇用保険、労災保険、健康保険、 厚生年金保険	9:00~18:00 時間外労働 月平均1~2時間	土日祝日、夏季休 暇(8月13日~ 8月15日)、年末 年始(12月29日 ~1月3日)、年 間休日: 125日	nagahama.reha@gmail.com 電話番号 0893-57-9112
社会福祉法人 伊方社会福祉協会 地域密着型 特別養護老人ホーム 三崎つわぶき荘	伊方町三崎 4414番地1	介護職員(1名)	雇用期間の定めなし 試用期間あり(6か月) 180,054円~ 雇用保険、労災保険、厚生年金、 健康保険	(1) 6:45~15:45 (2) 8:00~17:00 (3) 10:00~19:00 (4) 13:00~22:00 (5) 22:00~7:00 時間外労働あり (月平均2時間)	シフト制による 交代制(令和5 年度: 公休121 日)、夏季休暇 3日	misakituwabuki@mb.pikara.ne.jp 電話番号 0894-54-0071
八幡浜漁業協同組合	伊方町二見 甲1251番地5	総合職(1名)	試用期間あり(3か月) 【基本給】17万円~20万円 雇用保険、労災保険、厚生年金、 健康保険	8:00-16:30 時間外労働なし	日曜日、祝日、 土曜日半日 (シフト制あり)	info@jf-yawatahama.or.jp 又は m-yamamoto@jfyawatahama.or.jp 電話番号 0894-22-2811 又は 0894-39-0168
道の駅 伊方きらら館	伊方町九町 3番耕地179-1	販売その他 (職員・パート・アル バイト)	契約期間なし 試用期間あり(3か月) 職員基本給15万5千円~ パート・アルバイト 時給960円 職員: 雇用保険、厚生年金、 健康保険	8:30-17:30 時間外労働多少あり	不定休	ikata_michinoeki@kirakan.com 電話番号 0894-39-0230
株式会社 ヒサン水産	伊方町湊浦 510番地	じゃこ天 製造スタッフ (1名)	【月給】190,000~230,000円 +早朝手当 試用期間あり(3ヶ月) 雇用保険、労災保険 厚生年金、健康保険	6:00~15:00 (休憩1時間) 時間外 労働 月20時間程度	週休2日制 (シフト制)	hisasisuisan@room.ocn.ne.jp 電話番号 0894-38-2255
		じゃこ天 包装スタッフ (2名)	【月間給】980円 雇用保険、労災保険 厚生年金、健康保険	8:00~17:00 (休憩1時間) 時間外 労働 月5~10時間程度		
		じゃこ天 出荷スタッフ (1名)	【月給】190,000~220,000円 試用期間あり(3ヶ月) 雇用保険、労災保険 厚生年金、健康保険	8:00~17:00 (休憩1時間) 時間外 労働 月20時間程度		
三崎ウィンド・パワー 株式会社	伊方町松 4262番地2	風力発電設備の 運転保守業務員 (1名)	雇用期間の定めなし 賃金: 応相談 健康保険、厚生年金保険、 労働者災害補償保険、雇用保険、 介護保険(但し、40歳以上のみ)	8:30~17:30 時間外労働あり (月平均15時間程度)	土・日・祝・ その他(12月 29・30・31日、 1月2・3日)、 有給休暇あり	haishima-g@marubeni.com 電話番号 03-3282-7726
グループホーム伊方在宅 高齢者共同生活支援施設 (株式会社悠遊社)	伊方町川永田 乙181番地1	開設オープニング スタッフ(10名)	雇用期間の定めなし 174,201円~ 他精勤手当5,000円、夜勤手当 6,000円/回 雇用保険、労災 保険、厚生年金、健康保険	7:00~19:00の間の 8時間程度、夜勤の 場合16:00~9:30 時間外労働 月0.5~2.0時間	年間107日 (シフト制) 週休2日	y.kawamura@yuyusya.co.jp 電話番号 089-965-1990

「広報いかた」において無料の求人情報を毎月掲載します。希望する事業者は、町ホームページの申込フォームでお申し込みください。

■締切 1月6日(2月号掲載)

※掲載内容の変更・停止がある場合は、メールまたは電話にて、締切までに毎月必ずご連絡下さい。

ご連絡がない場合は、継続して掲載します。

「町内の求人情報を掲載します」

1月 暮らしのカレンダー

1	水	元旦
2	木	
3	金	はたちを祝う会 三崎健康マラソン・ウォーキング
4	土	
5	日	
6	月	
7	火	
8	水	3学期始業式(小・中学校)
9	木	
10	金	人権の日
11	土	伊方健康マラソン
12	日	マイナンバーカード交付等休日窓口(要予約) (本庁町民課住民生活係 9:00～16:30)※1
13	月	成人の日
14	火	
15	水	
16	木	給食サービス事業(三崎地区)

17	金	給食サービス事業(町見地区)
18	土	関東伊方ふるさと会(総会・交流会) ビブスおはなし会(図書館 13:30～14:00)
19	日	三崎駅伝大会
20	月	
21	火	
22	水	第197回佐田岬半島の自然スライド上映会 (19:00～ 佐田岬半島ミュージアム)
23	木	
24	金	給食サービス事業(伊方地区)
25	土	伊方小学校創立150周年記念学習発表会 九町小学校学習発表会 三机小学校学芸会
26	日	大久小学校学芸会 三崎小学校学習発表会 休日納税相談日(要予約) (本庁町民課税務係 8:30～12:00)※1
27	月	
28	火	給食サービス事業(瀬戸地区) 夜間納税相談日(要予約) (本庁町民課税務係 17:30～19:30)※1 マイナンバーカード交付等平日延長窓口(要予約) (本庁町民課住民生活係 17:30～19:30)※1
29	水	
30	木	
31	金	

※1 開設は本庁のみです。開設日の3日前(土日祝日を除く)までに電話でご予約ください。

納税相談予約 → TEL 38-2650 マイナンバーカード交付等予約 → TEL 38-2653

60歳以降の任意加入について

老齢基礎年金を満額（令和6年度は816,000円/年）受給するためには、20歳～60歳までの40年間分の保険料が納付済みである必要があります。60歳時点での納付済期間が40年に満たない場合は、60歳～65歳の間に国民年金に任意加入し保険料を納付することで、受給額を満額に近づけることができます。

また、老齢基礎年金を受給するためには、10年の資格期間（保険料納付済期間と保険料免除期間などを合算した期間）が必要です。これを満たすためであれば、70歳まで任意加入できます。

この制度は、老齢基礎年金の繰上げ支給を受けていない方、厚生年金保険等に現在、加入していない方などの条件がありますので、詳細はお問い合わせいただくか、日本年金機構のHPをご確認ください。

任意加入制度QRコードはこちら▶



問 宇和島年金事務所（代表） TEL 0895-22-5440
町民課 住民生活係 TEL 38-2653

宇和島年金事務所 出張相談

時 1/8(水)・1/22(水) 10:00～15:30

所 八幡浜商工会議所

申 宇和島年金事務所 TEL 0895-22-5569 ※要予約

1月 暮らしの相談事業開催日

9(木)	心配ごと相談	伊方町民会館	13:00～15:30
10(金)	特設人権相談所	二名津集会所	13:30～16:00
15(水)	行政相談所	三崎支所	13:30～16:00
		当番司法書士事務所	
		三崎支所	13:30～16:00
17(金)	心配ごと相談	三崎保健福祉センター	9:00～11:30
	心配ごとと法律相談	三崎保健福祉センター	14:00～17:00
21(火)	消費生活相談	役場 1 階相談室	9:00～16:30

※心配ごとと法律相談は【予約制】です。相談を希望される方は、相談日の前日までに社会福祉協議会本所（TEL 38-2360）へ予約をお願いします。
ものわすれ相談、各種保健事業については、P28健康ひろばでご確認ください。

伊方町クリーン情報

～犬・猫についてのお知らせ～

問 本庁町民課 環境対策係 TEL 38-2653
瀬戸支所 地域住民係 TEL 52-0111
三崎支所 地域住民係 TEL 54-1111
町見出張所 TEL 39-0211

①犬を飼い始めた・犬と一緒に引越する・飼犬が亡くなったら・・

→それぞれ役場へ届出が必要になります。役場町民課もしくは各支所で手続きをお願いします。

②野良猫にエサをあげていいの？

→エサやりだけ行くと、近隣住民に糞尿被害が発生したり子猫を産み数が増えたりと必ず問題が発生します。

トイレの設置（エサを食べに来る猫の数＋1個が目安）や不妊・去勢手術を行い、糞尿被害や繁殖を防止してください。また、エサは置きっぱなしにせず速やかに片づけましょう。これらが難しいと感じた方はエサやりはご遠慮ください。

③子猫は保護対象？

→親猫が全く見当たらない場合や、衰弱している時は役場で保護しますのでご連絡ください。

④近所に野良猫が多く困っている。

→役場町民課や八幡浜保健所までご相談ください。



犬も猫も、人間と同じ“命”ある生き物
だんでい
最期まで大切に
あげてね



人権に関する用語の基礎知識

その④「ハンセン病」

十一月末に「第七十五回全国人権・

同和教育研究大会」が熊本市にて開催されました。本町からは、学校教育や社会教育の分野で人権教育に携わる十九名が参加しました。初日午前中の全体会は参加人数制限があり、全体会に参加できなかった十七名で、市内から三十分ほどバスを走らせて、「菊池恵楓園」を訪問しました。「菊池恵楓園」は国内に十三か所ある国立ハンセン病療養所の一つです。その歴史資料館の展示や園内の施設を見学し、ハンセン病の歴史やその差別の現実について学びました。

みなさんは、「ハンセン病」をご存じですか。

ハンセン病とは、らい菌と呼ばれる細菌に感染することによって皮疹（ひしん）や抹消（まっしょう）神経障害を引き起こす病気のことです。現在は有効な治療薬が開発されており、日本では、発病する人や感染する人はほとんどいません。このハンセン病という病名は、らい菌を発見したノルウェーの医師、アルマウエル・ハンセン氏の名前に由来しています。

一九三六年、国は「らい予防法」を制定しました。これにより、ハンセン病患者の隔離政策が始まりました。この時代、ハンセン病は恐ろしい伝染病だと考えられており、感染者やその家族に対しては、厳しい差別の目が向け

られました。

一九九六年になって、ようやく「らい予防法」が廃止され、隔離政策は終わりました。国は、ハンセン病患者らに補償を行う法律を作り、彼らの名誉回復や社会復帰支援、ハンセン病問題の啓発活動に取り組みました。しかし、隔離の法律が無くなったからといって、差別が無くなったわけではありません。ハンセン病のことをよく知らずに、「うつる病気」「恐ろしい病気」だと思っている人たちもあり、元患者らへの差別はいまだに残っています。過去には熊本県内のホテルでの宿泊拒否事件なども、大きなニュースになりました。

現在、菊池恵楓園には一四〇名ほどの元患者の方々が生活されています。入所者の平均年齢は、八六歳だそうです。後遺症のために、介護や看護を受けている人も増えているとのことでした。

今回の訪問で、自分自身がハンセン病のことを十分に理解していなかったことを痛感しました。何ごとも正しく学んで深く理解することが大切だと再認識しました。



俳句

番匠句会

居酒屋で友と飲みほす夜長かな

柏村ヨシ子

秋深し登るほど濃き紅葉かな

溝口明美

老いた身を冬日を待ちて窓辺にと

結城励子

凧が雨戸をたたく浜の宿

佐々木サチ子

広報文芸

俳句の会

コロナ禍を亡夫は知らずや冬の空

上田幸香

雪原となりひとときの音絶える

渡辺日出子

話すこと無くとも二人枯尾花

井上良枝

暮れいそぐ出舟入り舟みかん島

木戸悦子

年の暮れ望月仰ぐ十三里

石井義夫

苔庭に銀杏散り敷く竹林寺

坪内光典

秋深しほうじ茶色のジャズピアノ

坪内隆典

積ん読の偉人名言去年今年

甘草

師走風人の足音駆けてゆく

田村義孝

学祭やアカペラ響く大櫓

石口孝治

亥の子歌野菊と石路の花が舞う

道元 平

臘の夜慌てる紅葉照れ隠し

ちよこ

我熱燗みかんの色薄い山の寒

加藤智明



佐田岬半島ミュージアムだより



★1月以降のサダミュージイベント情報★

- 1月22日(水) 19:00～20:30 第197回佐田岬半島の自然スライド上映会「巳年の〈美蛇〉干支セトラ」
- 1月26日(日) 13:30～15:30 第7回サダミュージ講座
「ダダイスト高橋新吉と中原中也ーみんなで詩を作ってみようワークショップ」
講師: 大本敬久さん(愛媛大学地域協働推進機構 特定准教授) 定員: 20名(先着要予約)
- ～2025年1月13日(月・祝) ミニ展示「ノーベル賞に沸いた佐田岬」
- ～2月24日(月・祝) 冬季企画展「おかし、なつかし。ー佐田の岬の甘いものー」

1月カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

… 休館日 … 資料整理日(休館日) … イベント

映画「くじらびと」 無料上映会開催!

12月7日、開催中の企画展「海との約束」展関連行事として、映画「くじらびと」(監督 石川梵、2021年、113分) 上映会が行われました。大きな画面と迫力の音響で参加者のみなさんはクジラをめぐる自然と人間の雄大な営みに想いを馳せました。



利用案内

- 開館時間 9:30～17:00
- 入館料 一般300円/団体・高校生・65歳以上200円/中学生以下無料
- 休館日 月曜日(祝日の翌平日)、年末年始、資料整理日ほか
- 電話番号 0894-21-3400

足成の亥の子

佐田岬民俗ノート

236

2024年11月16日、足成地区で亥の子が行われました。なんと約50年ぶりです。

現在、町内で亥の子を行っている地区のほとんどは伊方地域ですが、かつては瀬戸・三崎地区の数地区でも行われていました。足成地区は、約50年前を最後に中止となっていました。今年、地域の有志を中心に亥の子を行うことを決め、地域の子どもたち7人が参加しました。

半世紀ぶりの亥の子を行うにあたって、地域の有志が亥の子石や小道具の準備を行いました。亥の子唄の歌詞はかつての足成の亥の子唄を思い出しながら、足りない所は他の地区の事例を参考にしました。歌詞中の「おいのこもちこもち ひょうたんぼっくりこ」はかつて足成で歌われていた歌詞の一部だそうです。子どもたちも当日に向けて、亥の子唄の練習をしました。

当日は多くの方が亥の子を搗きに回ってくるのを楽しみに待っていました。半世紀ぶりに足成に響き渡った亥の子唄や、亥の子をきつかけに弾んだ会話で、とても賑やかな一日になりました。一度途絶えかけた地域行事を再び実施することは、決して簡単なことではありませんが、地

域にとってもうれしい出来事でした。来年も再来年も足成の亥の子唄が聞こえてくることを願っています。

取材協力/足成のみなさん



「前回(佐田岬民俗ノート235)で紹介した串の「阿部松義」さんは原本の誤字で、正しくは阿部松蔵さんのことでした。情報提供ありがとうございました。」

三崎高校だより



今月は、たくさんの方の行事やイベントがあり、師走を前に駆け抜けたみさこう生。今回は、11月の本校の取組を紹介したいと思います。

* 保・小・中・高合同避難訓練実施

11月22日(金)、保・小・中・高合同避難訓練が実施されました。三崎地区にある保育所、小学校、中学校、高校の児童・生徒が一堂に、「地震が発生し、大津波警報が発令した」という想定で、高台に位置する三崎高校に避難をしました。本校では寮から通う生徒も多く、寮からの避難を行い、保育園児や小中学生と共に高台に避難をしました。また、本校体育館は三崎地区の指定避難所となっているため、避難所設営訓練も行われました。生徒が各役割に分かれて、仮設テント設営や発電機の運搬、簡易ベッドの組み立て等が行われました。避難完了後、「みさこう防災STEAM授業」の成果発表が行われ、さらに、防災意識を高めることができました。加えて、非常食おにぎりの試食を行いました。避難所での生活の際には、非常食が重要な食料となります。



また、この日は「学校参観days」となっており、多くの保護者の方や地域の方々も避難訓練に参加していただきました。このような合同避難訓練を行うことによって、地域が一体となって、必ず起こると予想されている災害に「本気で考える」ことができたのではないかと思います。

この日に先立ち、11月8日(金)には「みさこう防災STEAM授業」を行いました。本校は令和6年度学校防災教育実践モデル校に指定されています。STEAMは「科学(Science)」「技術(Technology)」「工学(Engineering)」「芸術(Art)」「数学(Mathematics)」の頭文字をとった造語で、STEAM授業とは教科の枠にとらわれない授業(教科横断型の授業)のことです。幅広い視点で学習し、深く理解することを目的としています。今回はそのSTEAM授業を防災に特化して行いました。「保健体育×商業」「科学と人間生活×歴史総合」の授業が展開され、防災について多面的な角度から学習することができました。

* 地方創生☆政策アイデアコンテストで 四国経済産業局長賞受賞!

この度、地方創生☆政策アイデアコンテストに応募した「さだ岬爆誕」チームが見事、四国経済産業局長賞(四国ブロック第一位)を受賞し、全国審査に進むこととなりました。それを受けて11月21日(木)、伊方町役場にて表彰式を行っていただきました。このような機会をいただき、本当にありがとうございます。審査会は12月7日(土)、内閣府中央合同庁舎8号館・講堂にて行われます。みさこう生として、四国・愛媛の代表としてしっかりと伊方町をアピールしてまいります。応援よろしくお願いします。



伊方 スポーツセンターだより

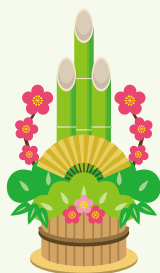
『新年のご挨拶』

旧年中は、伊方スポーツセンターをご利用いただき、誠にありがとうございました。

本年も宜しく願い申し上げます。

スタッフ一同、皆様のご来館を心よりお待ちしております。

新年は、1月4日(土)より通常通り営業致します。



『1月スポセン休館日のお知らせ』

- ◆年始休館 1月1日(水)～3日(金)
- ◆1月通常休館 6日(月)・14日(火) 20日(月)・27日(月)

以上お間違えのないようお願いいたします

※参加される方は必ず事前にご連絡お願い致します⇒

☆ピラティス教室☆

時 1月5日 日曜日 10:00～10:50
所 伊方スポーツセンター3階 会議室
定 15名程度
¥ 800円1回

寒くなると代謝が低下し、脂肪を蓄えやすくなります。外食の機会が増える季節です。しっかり動いてカロリー消費を行いましょう!!

ZUMBA・バレトン教室

ZUMBA

時 第1・3火曜日 18:30～19:20 1月7日・21日

バレトン

時 第2・4土曜日 19:30～20:20 1月11日・25日

所 伊方スポーツセンター3階 会議室

対 健康な方

ZUMBA・バレトン両方コース

¥ 3,360円(1期4回) 4回コース
1,000円/1回コース



申 問 伊方スポーツセンター TEL 38-1100 または 38-0776

伊方町では、子どもたちの健やかな成長を目的に、保育所・小学校が連携した取組を行っています。小学校入学前後の時期を「架け橋期」と呼びます。保育所から小学校への入学がきらきらとした虹色の橋となるよう、つながりを深めることが求められています。



三机小学校でも、年間を通して、校区の三机保育所との交流活動があります。6月には「お里帰り」。1・2年生が保育所を訪問し、国語の音読や楽器の演奏を披露したり、園児と遊んだりします。小学生になり成長した姿を、園児や保育所の先生方に見ていただく機会となっています。9月は「運動会」。小学生と園児が並んで入場し、開会式を行います。保育所の演技種目が四つあり、幼児から6年生までが同じ場で、地域の皆さんからの声援を受けてがんばります。12月には「わくわくフェスティバル」。



1・2年生は大切なお客様に喜んでもらおうと、催しを考え、プレゼントを準備し、保育所に招待状を届けます。当日は、「どんぐりロケット」などのゲームコーナーや工作コーナーがどれも大盛況で、1・2年生はとても満足気でした。園児にとっても、小学校の様子を知る機会になったことでしょう。

他にも、教員と保育士による連絡会や授業参観、七夕会、学芸会などでの交流があります。

三机小学校の合言葉は「なかまとともに」です。同じふるさとで育つ「なかま」である保育所のお友だちとの交流を、これからも続けていきます。

三机小学校 校長 大石 友紀



教育Newsでは、伊方町教育委員会の取組や情報、各学校の紹介や教育関係行事等をお知らせします。



The Strawberry Schooner



ジョンソン
アンドリュー・ブレイディ

ヤヌス、1月の父

英語では1月をJanuary（ジャニユアリー）と呼びます。他の11の月と同様、ジャニユアリーの起源は古代ローマに遡り、あらゆる物事の始まりと終わりを司る神とされているヤヌスに由来します。ヤヌスは2つの顔を持つ神で、後頭部で結ばれ、それぞれが外側を向いています。ローマ人は人生の岐路に立った時、ヤヌスに訴えました。

新年の祝賀は、人が新たな経験をしたり、より高い目的に専念したりするために足を踏み入れる門と思われるまていて、誓いを立てるのに理想的な時期です。ローマ人は、この門をくぐるとき、その敷居の上にいるヤヌスに誓いを立てました。彼らは、学ぶこと、自分の欠点を改善すること、仕事、地域、国、あるいは家族のためにもっと献身することを約束しました。

ヤヌスは後ろ向きの顔で彼らの過去を知り、前向きの顔で彼らの未来を見ることができたからでした。新年の抱負を立てるという習慣は長く続き、私たちはそれを今日まで持ち続けています。最も一般的なのは、減量や健康増進ではないでしょうか。実際、毎年1月になると何百万人もジムの会員に登録し、経営者たちは、サケの産卵を下流で待つクマのように、その急増を期待にしています。熱心にジムに通う私は、この現象を何回も目の当たりにしてきました。毎年、1月になるとジムは新規客で溢れかえり、3月になったら、彼らはまるで幽霊のように消えてしまうのです。減量に限らず、新年の抱負を実行できない人は少なくないと思います。それはなぜそんなに難しいのでしょうか？年が変わると同時に自分を変えようとするのが本当にベストなのでしょうか？その答えはわかりませんが、伊方スポーツセンターの前にヤヌス像を建てれば、私たちの誓いが長く続くかもしれません。

伊方町指定情報教育推進校 公開授業と情報交換会

12月3日、瀬戸中学校で「伊方町指定情報教育推進校 公開授業及び情報交換会」を行いました。伊方町に1人1台端末が導入されて5年が経過し、町内のどの小・中学校でもICTの活用慣れた児童・生徒、教職員が増えています。そこで今年度の会は、本校の授業や取組だけでなく、それぞれの小・中学校での取組を基にした情報交換を充実させ、ICTについて学び合う場としました。

ICTをただ活用するだけで学力が伸びるわけではなく、まずICTを使いこなせる技能を児童生徒が身に付けるように粘り強く指導すること、その上で児童生徒に「任せる」場面を増やす授業改善が大切だと感じています。

会に参加していただいた皆様、並びにオンラインで参加していただいた地域の皆様に心から感謝申し上げます。

伊方町立瀬戸中学校 校長 井上 武彦



「オンラインでのゲストティーチャーとの話し合い」2年生

伊方町教育研究大会を終えて

11月13日、三崎中学校を会場として伊方町教育研究大会が開催されました。「主体的・対話的で深い学びに向かう伊方の児童生徒を育成する」という研究主題に基づいた授業公開や研究発表を行いました。三崎中学校では、この研究大会に向けて、他者と協働して学習課題を解決する対話的な学習活動の実践や、地域とのつながりを大切にしたいと力を入れてきました。研究を進めていくにつれて、自分の意見を堂々と表現できる生徒が増えてきたり、地域を愛する心が育ってきたりしていると感じています。

今回、教育委員会の方々や参会の先生方から貴重な助言をたくさんいただきました。ありがとうございました。研究大会は終わりましたが、これからも研究主題の具現化を目指していきたいと思います。

伊方町立三崎中学校 教頭 宇都宮憲二



全体会の風景

音楽に思いをのせて ～伊方町小中学校音楽発表会～

11月26日(火)、伊方町民会館の大ホールで伊方町小中学校音楽発表会を開催しました。伊方町内の全ての小中学校が参加し、合唱や合奏などを発表しました。1年生から6年生までの全校合奏を行った大久小学校。瀬戸中学校と三崎中学校は全員参加の合同合唱を披露しました。伊方中学校は文化祭で選ばれた3年生が代表して合唱しました。三崎小学校や伊方小学校の心を一つにした歌声。三机小学校のリコーダーアンサンブルや九町小学校の合奏など、より上手により美しくという目標に向け、力を合わせ全てを出し切った発表でした。最後は部活動として取り組んでいる伊方中学校ブラスバンド部の演奏でしたが、よく仕上がった発表でした。

伊方町は、小中学生や高校生などの音楽活動に大きな力をもらっています。町内イベントでの演奏、地域との合同文化祭での音楽発表。各小学校の文化祭や敬老会での音楽発表などなど。児童生徒の合奏や合唱に多くの人が励まされ、町の活気につながっています。

この日も、児童生徒の皆さんの演奏が会場いっぱいに広がり、笑顔もいっぱい広がっていました。



大久小学校



伊方中ブラスバンド部

インフルエンザ予防接種助成期間の延長についてお知らせ

インフルエンザの流行状況等により、今年度の助成期間を下記のとおり延長します。まだ接種を済まされていない方は、期間内に接種をお願いいたします。

- 【助成期間】 令和7年1月31日(金)まで
- 【助成対象者】 ・満65歳以上の方
(令和7年1月1日～1月31日の間に満65歳になる方も含む)
・満60歳以上65歳未満の方で、心臓、腎臓、呼吸器に重い病気のある方
(身体障害者手帳1級相当)

※ただし、令和6年10月1日(火)～12月31日(火)までに任意接種を済ませた方は対象外となります。

問 伊方町中央保健センター
電話 38-1811



健康ひろばでは、健康に関する情報や行事をお知らせします。



『誰かの明日を考える。はたちの献血』 1月～2月は「はたちの献血」キャンペーン月間です！

厚生労働省、都道府県及び日本赤十字社は、献血者が減少しがちな冬期において、血液製剤の安定供給を確保するため、「はたちの献血」キャンペーン（令和7年1月1日～2月28日）を実施しています。「はたち」の若者を中心に幅広い世代へ向けて献血の重要性を普及啓発するとともに、献血への協力を呼びかけています。

多くの患者さんの病気やけがの治療に使われている血液製剤は、献血でご提供いただいた血液からつくられています。血液は、人工的に造ることができず、長い間保存することもできません。また、献血者の健康を守るため、1人あたりの年間の献血回数や献血量には上限があります。そのため、安定的に血液製剤を届けるためには、日々多くの方の協力が欠かせません。

日本では、少子高齢化の影響により、若い世代（10～30代）の献血者数は、この10年で約3割減少しています。このままでは、血液の安定供給に支障をきたす恐れがあります。

献血は、最も身近な社会貢献。あなたのわずかな時間で、救える命があります。若者の皆さん、是非この機会に積極的なご協力をお願いいたします。

問 申 地域包括支援センター
TEL38-2652・FAX38-0372

地域包括支援センター 1月の行事

名称	開催日	時間	場所	内容
みかんカフェ	6日(月)	13時30分～15時30分	中央保健センター	レクリエーション等を楽しみながら交流する集いです。専門のスタッフもおり認知症や物忘れ等に関する相談にも対応します。 ※どなたでも参加できます。
	16日(木)		三崎支所	
ものわすれ相談窓口	6日(月)	13時30分～15時30分	中央保健センター	認知症地域支援推進員が認知症に関する悩みについて一緒に考えます。 事前の予約をおすすめします。
	9日(木)	9時30分～11時30分	瀬戸支所	
	16日(木)	13時30分～15時30分	三崎支所	
介護予防教室	9日(木)	13時30分～15時	町見公民館	健康運動実践指導者を講師とし、身体を動かしながら、介護予防について取り組んでいく教室です。当日の参加もできます。
	17日(金)	10時～11時30分	瀬戸町民センター	
	23日(木)	13時30分～15時	三崎支所	

時 とき 所 ところ 内 内容 対 対象 定 定員 ￥ 金額 申 申し込み 問 問い合わせ HP ホームページ

保健センター 1月の行事

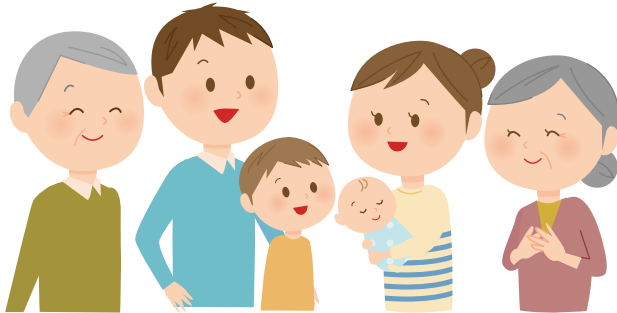
問 中央保健センター
TEL38-1811

名称	開催日	時間	場所	対象
小児整形巡回相談	17日(金)	10時00分～	中央保健センター	全町
のびのび子育て相談	22日(水)	9時30分～	中央保健センター	全町
3歳児健診	28日(火)	13時00分～	中央保健センター	全町



子育てNaviでは、子育てに関する情報や行事をお知らせします。

子育てLINE
「伊方町子育てNavi」



スマイルルーム 1月の行事

時 月曜日・金曜日 9時30分～12時30分
火・水・木曜日 9時30分～15時00分
所 伊方町生涯学習センター 3階 児遊館内

問 保健福祉課 こども・子育て政策係
TEL38-0217

名称	開催日	内容
育児相談	10日(金)	時 10:30～11:30 所 児遊館 ちょっとした困り事や心配な事を相談できます。身長・体重の測定もできます。
リサイクル	10日(金)	時 10:00～12:00 所 児遊館 掘り出し物を見つけに来てください。
ベビーマッサージ・ベビーヨガ	21日(火)	時 10:00～12:00 所 児遊館 【講師】窪田 実香先生 ※予約が必要です。
誕生会	30日(木)	時 10:30～ 所 児遊館 1月生まれのお友達のお祝いをみんなでします。 お祝いしてほしい1月生まれのお友達は3日前までに予約をお願いします。

※ スマイルルームからのお知らせ 出張スマイルの日も児遊館のスマイルルームは開所しています。
各イベントのネット予約が出来ます！詳しくはホームページへ☆

《1月の小児科初期救急診療当番医》

日	医療機関および担当医師名		所在地	電話番号
1(水)	ごとう小児科	後 藤 悟 志	大洲市東大洲	0893-23-0510
2(木)	山下小児科	山 下 万 浩	西予市宇和町伊賀上	0894-62-6801
3(金)	おおくぼこどもクリニック	大久保 一宏	大洲市徳森	0893-57-9366
5(日)	ごとう小児科	後 藤 悟 志	大洲市東大洲	0893-23-0510
12(日)	一次救急休日・夜間診療所 (八幡浜)	八 幡 浜	八幡浜市大平	0894-24-1199
13(月)	山下小児科	山 下 万 浩	西予市宇和町伊賀上	0894-62-6801
19(日)	みかんこどもクリニック	廣 井 一 浩	八幡浜市白浜通	0894-20-8800
26(日)	おおくぼこどもクリニック	大久保 一宏	大洲市徳森	0893-57-9366

時 診療時間 午前9時～午前12時まで 午後2時～午後5時まで ごとう小児科・山下小児科・おおくぼこどもクリニック
午前9時～午前12時まで 午後2時～午後6時まで みかんこどもクリニック・八幡浜一次救急休日・夜間診療所

小児科初期救急診療当番医では外科治療は対応しておりません。
ケガの場合は、当日の外科系の当番医または救急病院をご利用ください。
新型コロナウイルス、インフルエンザ等の感染状況によっては混雑が予想され、患者数等により受診対応ができない場合があります。

時 とき 所 ところ 内 内容 対 対象 定 定員 ￥ 金額 申 申し込み 問 問い合わせ HP ホームページ

図書館だより



1月 図書館カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

○…おはなし会 □…休館日

利用案内

- 開館日時／火曜日～日曜日
午前9時30分～午後6時
- 休館日／毎週月曜日
(月曜日が祝日のときはその翌日も)
祝日、月末図書整理日、年末年始
蔵書点検日

※町見公民館・瀬戸町民センター・三崎公民館で図書と雑誌の予約受取・返却ができます。

新着図書

新しく購入した本は図書館ホームページからもご覧いただけます。

《一般書》

- 『ひまわり』 新川 帆立／著
- 『朝比奈さんと秘密の相棒』 東川 篤哉／著
- 『森田繁子と腹八分』 河崎 秋子／著
- 『眠れない夜のために』 千早 茜／著
- 『争いばかりの人間たちへ』 山極 寿一／著
- 『いのちの車窓から 2』 星野 源／著
- 『台所で考えた』 若竹 千佐子／著

《児童書》

- 『ミーコ』 長谷川 義史／作
- 『こいぬのがっこう』 きたむら さとし／作
- 『Love Letter』 くすのき しげのり／作、松本 春野／絵
- 『ぼくがここに』 まど みちお／詩、きたむら さとし／絵
- 『72時間生きぬくための101の方法』 夏 緑／著
- 『本当に危ない闇バイトの話』 廣末 登 [ほか]／監修
ほか

ピップスおはなし会のご案内

～ 1月のおはなし会 ～

■時 18日(土) 午後1時30分～

■所 図書館 おはなしコーナー

■対 どなたでも参加できます

※今年度から第3土曜日に変更になりました

読書週間期間中の11月3日、プラバンを使った工作教室を行いました。たくさんのご来館ありがとうございました。



図書館長のススメ！

読者の皆さん、新しい年の始まりです。今年も能動的に沢山の本に触れて行きましょう。私事です最近「絵本」に興味を持ち始めました。今後、機会があれば紹介したいと思います。楽しい一年にして行きましょう。

今月の推奨本は愛川晶先生の「モウ半分、クダサイ」です。この作品は作家生活30周年記念という事で先生「十八番」の落語ミステリーです。ただ、まぬけな小僧等の笑い噺ではありません。物語の中に出てくる「モウ半分」は「三遊亭圓朝師匠」作の怪談噺です。今の季節に怪談噺、冗談じゃないよ。と思うかも知れませんが、ご容赦ください。

落語の演目「モウ半分」について興味のある読者の方は是非YOUTUBE等でご確認ください。落語を聞くのもいいですね。

西荻窪駅近くでバーのマスター「朝原洋介」。バーテンダーとしてはイマイチ。カクテルもほとんど奥さんが作っている状況で知識もスクリュードライバーのみといったも

『モウ半分、クダサイ』 愛川 晶／著 (中央公論新社)

の。ある日、奥さんの気配りで早退出来ることになったが、まっすぐ家に帰らないのが男の性。そこで、帰り道「やきとり福嘉」に寄ることに。そこで昔のワルの時代を思い出し、《全身が震え出すような怖い思いがしたい》と思った時、隣に座った客から「ご案内しましょうか」の声、不思議な「寄席」への招待を受けた。そこに現れた師匠の高座を聞くうちに、どうも内容が……。身も凍るような内容に震えが止まりません。なぜ師匠がこんなことを……。謎が深まります。

後半の「キミが悪イ」で全てが解決されます。落語を基本としているため、従来の刑事や探偵が出たり、殺人事件が起きる訳ではないですが、じわじわした怖さがあります。

落語だけに最後はどんなオチが待っているのでしょうか。是非、図書館で借りて読んでみてください。



伊方町地域おこし協力隊通信



「地域を知り、 新しい風を入れる！」

観光振興担当

松本 寿也

☎ 一般社団法人佐田岬観光公社

TEL54-2225



明けましておめでとうございます。本年もよろしくお願いいたします。

伊方町に移住し10カ月が経過し、ほぼ、町の様子がわかりました。私の使命は観光による地域の活性化「観光振興」です。町民の皆様と共に、この町の魅力を創出し、新しい観光コンテンツの開発と、既存施設のブラッシュアップをし、お客様に喜んでもらえる「伊方のおもてなし」を推進して行きたいと考えております。

今年で70歳になりますが、まだまだ観光アドバイザーとしての役割を果たし、若手の人材育成や教育・引継ぎなどをしながら伊方町に貢献したいと思っています。

引き続きご支援を賜りますよう、よろしくお願いします。



「三机で鹿になりました」

三崎高校公営塾担当

江口 大介

☎ 教育委員会事務局 学校教育係

TEL38-2660



みなさんこんにちは、公営塾講師の江口です。伊方町に来て二度目の冬、受験シーズンを迎えており、一人一人が納得した進路に進めるよう、指導を続けている今日この頃です。

さて、少し前の話題ですが、10月の三机地区の地方祭で、五ツ鹿を踊らせていただきました。昨年見てはいましたが、太鼓のリズムや歌詞を覚えるという、ほぼゼロからのスタートでした。本番までに間に合うか心配されましたが、様々な方にご指導、サポートいただき、何とか最低限のところまでは到達できたと思います。

衣装をつけての本番は、想像以上に視界が狭く、難易度が5倍ぐらい上がった感じで、宵祭りでの踊りはガタガタでした。二日目の本祭りでは、次第に慣れていき、最後の神様踊りはなんとか形になったのではないのでしょうか。

縁もゆかりもなかった土地の祭に、大々的に参加させていただき、非常に貴重な経験となりました。一生の思い出になるとともに、祭ができるだけ永く続くよう、協力したいと思います。

伊方町地域おこし協力隊facebook

各隊員が日替わりで更新し、それぞれの活動やイベント情報などを発信しています。ぜひご覧になって隊員たちと交流を深めてみてください。





今月の

あの人この人

「伊方町をよりよく」

三崎高等学校

左上 谷村龍信、前 和幸、三木野敦史
前列左 和田楓菜、古澤千夏、藤窪春華



1 全国大会 発表の様子
2 優秀賞を獲得しました!!

今年度、三崎高校の2年生は、外部講師として伊方町の町政アドバイザーで株式会社STNet常務取締役の田口泰士さんを講師に招き、伊方町の課題解決に挑戦しました。チームごとに分かれ、データ分析をもとにアイデアを練り、内閣府の地方創生☆政策アイデアコンテストに応募。その結果、チーム「さだ岬爆誕」が地区予選で四国経済産業局長賞を受賞し、四国ブロックの代表として、東京で行われた最終審査会に出場しました。

最終審査会では、「佐田岬の弱みを強みに変えて 伊方町の知名度アップで人口減少ストップ!」をテーマに掲げ、プレゼン。緊迫した雰囲気が漂っていましたが、楽しんで発表しようと、堂々と全国に伊方をPR。全9組中、最優秀1組に次ぐ、優秀賞に輝きました。発表された瞬間は、最優秀を目指していただけに、悔しい気持ちも大きかったようです。

地元伊方町はじめ、県内外から進学し三崎高校で出会った6人は、「授業が始まった頃は興味が持てなかったけど、どんどん伊方町をよりよくしたい気持ちに変わっていった。伊方町への思いを審査員に見て貰えたと思う。凄く嬉しいけど、できるなら来年リベンジしたい。」と話していました。



八西CATV放送日

1月7日(火) 18:30~

放送を見逃した方必見!

伊方町公式YouTube「佐田岬チャンネル」で
今までの「あの人この人」の動画が見れます!



伊方町の人の動き(令和6年11月末日現在)

増減事由は11月中

人口	7,790人	(-17人)
男	3,779人	(-12人)
女	4,011人	(-5人)
世帯	4,269世帯	(-8世帯)

出生	0人
死亡	22人
転入	19人
転出	12人

※転出予定者を含む



行政区別人口等の情報は、伊方町HP
「伊方町オープンデータ」で公開中

編集後記

明けましておめでとうございます。

今年も広報いかたのご協力をお願いいたします。皆さまの地域に取材に参りますので、イベントなどがございましたら、ご連絡ください。

伊方町役場 総合政策課 広報秘書係 電話: 38-2659



音声で伝える広報誌「声の広報」

伊方町の広報誌を音声で伝える広報誌「声の広報」を、毎月1日に伊方町公式YouTube「佐田岬チャンネル」で掲載しています。



伊方町公式SNS

伊方町のホットなニュースをSNSで発信中!
身近な出来事やお得な情報をお知らせします。

